

本文書の使用にあたって (お願い)

オファー説明書 : Cisco Cloudlock (参考和訳)

本文書は Offer Description: Cisco Cloudlock の参考和訳であり、英文の原文をご確認頂く際の参考資料として作成されたものです。訳文作成にあたっては、極力原文の内容を正確にお伝えできるよう努めておりますが、原文と訳文の内容に差異があった場合には、原文の内容のみが効力を有するものといたします。

原文 URL

https://www.cisco.com/c/dam/en_us/about/doing_business/legal/OfferDescriptions/cisco-cloudlock-offer-description.pdf

オファー説明書 : Cisco Cloudlock

このオファー説明書（「本オファー説明書」）では、Cisco Cloudlock（「クラウドサービス」）について説明しています。お客様のサブスクリプションには、本オファー説明書とシスコ エンド ユーザ ライセンス契約（www.cisco.com/go/eula）またはお客様とシスコとの間で締結されたこれに類似する規約（「本契約」）が適用されるものとします。本オファー説明書にて大文字の英字で始まり、本オファー説明書で別途定義されていない用語は、本契約内で定められた意味を持つものとします。

1. 説明

Cisco Cloudlock は、クラウドベースのクラウド アクセス セキュリティ ブローカ (CASB) で、組織がクラウドでアプリケーションを安全に活用するためのクラウド サイバーセキュリティ プラットフォームです。Cisco Cloudlock は、各ユーザ、データ、およびアプリケーションにわたってクラウドアプリケーション環境の可視化と制御を提供します。該当する Cisco Cloudlock のサブスクリプションに応じて、お客様は Cisco Cloudlock のサブスクリプションの一部として Cisco Umbrella の機能にアクセスしてこれを使用する、オプトインベースの権利を得ることができます。かかる機能には、DNS モニタリング、Umbrella App Discovery、および Umbrella Cloud Malware などが含まれます。Cisco Cloudlock の中核的機能には、次の4つの使用例が含まれます。

データ損失防止（「DLP」）：Cisco Cloudlock は、クラウド環境をモニタリングし、設定済みのポリシーと高度に調整可能なカスタムポリシーを使用して、機密情報を検出し保護する DLP 機能を提供します。自動応答アクションには、エンドユーザー通知、所有権転送、検疫などが含まれ（ただし、これらに限定されません）、ポリシー違反の発生リスクを是正できます。

ユーザと事業者の動作分析（「UEBA」）：Cisco Cloudlock はクラウドアプリケーション環境にクロスプラットフォーム UEBA 機能を提供します。Cisco Cloudlock は、高度な機械学習アルゴリズムを活用し、ホワイトリスト非掲載国のアクティビティや距離移動を伴うアクションなどから、異常を検出します。

アプリケーション ファイアウォール（以下「Apps Firewall」）：一部の Cisco Cloudlock アプリケーションは、OAuth 接続を介してお客様の企業環境に接続されたクラウドアプリケーションを検出可能にし、個々のアプリケーションに関するクラウドソーシングのコミュニティ信頼度評価を提供します。また、リスクプロファイルとアクセス範囲に基づくアプリケーションの禁止やホワイトリスト化、電子メール アラートを使用した従業員の意識向上、ユーザ・ベース全体のアプリケーション使用の一括無効化も可能です。

アプリケーション ディスカバリー（以下「App Discovery」）：お客様のネットワークを通じて個人が使用またはアクセスするクラウド アプリケーション (SaaS、PaaS、IaaS) (OAuth 接続以外の方法でアクセスするアプリケーション) を、その時点で有効な対応データソースを用いて可視化するオプションの付加価値サービスです。

2. 補足条項

2.1. 免責事項

ファイル、ネットワーク、エンドポイントに侵入および攻撃する新たな技術が開発され続けているため、シスコはクラウドサービスが絶対的なセキュリティを保証することの表明または保証はいたしません。シスコは、クラウドサービスがお客様のすべてのファイル、ネットワーク、およびエンドポイントを、すべてのマルウェア、ウイルス、および第三者による悪意のある攻撃から保護することを表明および保証しません。シスコは、クラウドサービスが統合するあらゆるサードパーティ製のシステムおよびサービス、ならびに継続中の統合サポートについても、表明および保証を一切しません。注文に含まれる、一般的に利用可能な製品ではない、アクセス可能な統合については、「現状有姿」で提供されるものとします。

2.2. サービスの可用性に関する誓約

シスコは、商取引上の合理的な努力を払い、Cisco Cloudlock の可用性を暦月の 99.9 % 維持するものとします。可用性は、当該暦月の稼働時間（分単位、以下で定義）を、その月の総分数から計画的なメンテナンスおよび第三者のアクション（以下で定義）に起因する Cisco Cloudlock の停止時間（以下で定義）を引いた値で割り、これに100を掛けて算出します。計算式は、次のとおりです。

$$\text{可用性} = (X \div Y) \times 100$$

X：暦月中の合計稼働時間数（分単位）

Y：（当該暦月の合計時間（分単位）） - （計画的なメンテナンスまたは第三者のアクションによる停止時間（分単位））

この計算で、(i) 「停止」とは、インターネット接続が正常であるにもかかわらず Cisco Cloudlock が完全に到達不能である状況を指します。(ii) 「稼働時間」とは、計画的なメンテナンスまたは第三者のアクションによる停止を除く、Cisco Cloudlock の停止が発生していない時間（分単位）を指します。(iii) 「第三者のアクション」とは、シスコによる合理的な制御が及ばないすべてのアクションを指しています。これには、他社が制御するインターネット ネットワークのパフォーマンスや他社が制御するトラフィック交換点、ストライキや労働者不足、暴動、反乱、火事、洪水、嵐、噴火、天災、戦争、テロ、行政措置、労働状況、地震、資材不足などが含まれますが、これらに限定されません。停止が発生したかどうかに関して争いがある場合、シスコはそのシステム ログ、監視レポート、および構成記録に基づき、誠実に判断します。ユーザの記録とシスコの記録については、シスコの記録を優先するものとします。シスコは、第三者のアクションに起因する Cisco Cloudlock の停止について責任を負わないものとします。

2.3. ユーザと利用

お客様の Cisco Cloudlock のサブスクリプションおよび他の該当する利用ベースの制限に関するユーザのカウント方法については、[Cloudlock のユーザ](#)を参照してください。

2.4. アプリケーションプログラミングインターフェイス（「API」）

アプリケーション プログラミング インターフェイス (API)。Cisco Cloudlock により提供またはアクセス可能になる API は変更される可能性があり、開発目的で使用する場合は、その目的で API を利用することに伴うリスクを理解しているものとします。これらの API はすべて「現状のまま」で提供されるものとします。

3. データ保護

Cisco Cloudlock および Cisco Umbrella のプライバシー データシート ([こちら](#)に掲載) では、クラウド サービスを提供する際にシスコが収集および処理する個人データについて説明しています。シスコがすべてのカテゴリのデータを処理、使用、保護する方法の詳細については、[シスコの Security and TrustCenter のページ](#)を参照してください。

4. サポートとメンテナンス

Cisco Cloudlock のテクニカルサポートは、下記に示すように、該当するテクニカルサポートのレベルおよび優先度と目標応答時間に従って提供されます。ただし、お客様が該当する認定販売元から直接サポートを受ける場合を除きます。Cisco Cloudlock に組み込まれたサポートオプションは、以下に示す Basic レベルです。

シスコは、割り当てられたケースの重大度または優先度を、ここに示す重大度の定義に合わせて調整する場合があります。

テクニカルサポートレベル	説明
Basic	<ul style="list-style-type: none"> 電子メールによる連絡のみ オンライン・ツールへのアクセス (ナレッジベース、フォーラム、ドキュメンテーション、ケース・ポータル、通知など)
Gold	<ul style="list-style-type: none"> 電子メールによる連絡 オンライン・ツールへのアクセス (ナレッジベース、フォーラム、ドキュメンテーション、ケース・ポータル、通知など) P1 要求に対する365日24時間の電話サポート P2 ~ P3 要求に対する24時間平日のみの電話サポート (日曜午後4時 (米太平洋標準時刻) ~ 金曜午後5時 (米太平洋標準時刻))

サポートの優先度	目標対応時間	説明
P1 : 停止 (可用性 SLA で定義)	-- 電話による要求から30分以内 -- 電子メールによる要求から2時間	シスコは24時間365日解決に取り組み、問題の解決または合理的な回避策の開発にあたります。
P2 : 技術的な問題	1 営業日	お客様のインターネット接続が正しく機能しているときに、クラウドサービスを利用することができていても応答が遅い場合には、問題が発生しています。問題には、クラウドサービスの利用にやや影響する、お客様のアカウントに関する技術的な質問や設定の問題が含まれます。シスコは、営業時間中継続して解決に取り組み、問題を解決するか計画を策定して、お客様とシスコの双方が合意するまで対応します。

サポートの優先度	目標対応時間	説明
P3 : 情報要求	2 営業日	情報要求には、アカウントに関する質問、パスワードのリセット、機能に関する質問が含まれます。シスコの担当者が応答時に、またはその後の可能な限り早い時点で、解決に取り組むよう割り当てられます。

シスコ製品に関する有用な技術および一般情報を提供する、Cisco.com へのアクセス、ならびに、シスコのオンライン ナレッジ ベースとフォーラムへのアクセスもできます。なお、シスコによるアクセス制限が随時適用される場合があります。